



動物の所有者明示ってなに？

動物の所有者明示とは、飼い主の電話番号や名前を明らかにすることによって飼い主がだれかを他の人に示すことです。



動物の所有者明示をすることによるメリットは？

動物の首輪などに飼い主の連絡先が書いてあれば、保護した人などから飼い主に連絡をすることができます。



所有者明示にはどんな方法があるの？

鑑札、狂犬病予防注射済票、名札、脚環、マイクロチップなどによる方法があります。



動物を迷子にさせないためには？

- 動物の習性、生態にあった飼育環境にする。
- 動物を、放し飼いにしない。
- 動物を室内で飼う場合には、人の出入りなどに注意する。
- 動物のリード、首輪を定期的に点検する。

動物の飼養についてのお問合せ・ご相談は、お近くの保健福祉事務所、小豆総合事務所まで

- 香川県東讃保健福祉事務所
TEL 087-831-1531
- 香川県中讃保健福祉事務所
TEL 0877-24-9964
- 香川県西讃保健福祉事務所
TEL 0875-25-4383
- 香川県小豆総合事務所
TEL 0879-62-1373

高松市内にお住まいの方は

- 高松市保健所まで
TEL 087-839-2865

犬の鑑札、狂犬病予防注射済票のことは、お住まいの市町の担当窓口まで



飼い主は だーれ

飼い主の連絡先などを書いた **名札** などを動物につけましょう！



人と動物との調和のとれた共生社会づくり

かがやくけん、かがわけん。

香川県



鑑札や名札などは どのようにしてつけるの？

鑑札、狂犬病予防注射済票(犬)のつけ方(例)

首輪



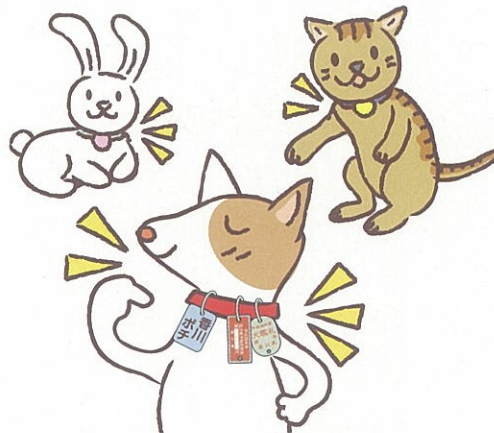
鑑札、狂犬病予防注射済票の穴にリングを通して、首輪などにつけましょう。細い首輪につける場合に有効です。



首輪に穴を開け、鑑札と狂犬病予防注射済票をそれぞれボルトとナット(直径3mm×長さ10mm)2組でねじ止めし固定します。幅の広い首輪につける場合や激しい運動をする場合に有効です。

犬に鑑札、狂犬病予防注射済票をつけることは、飼い主の義務です。

名札のつけ方(例)



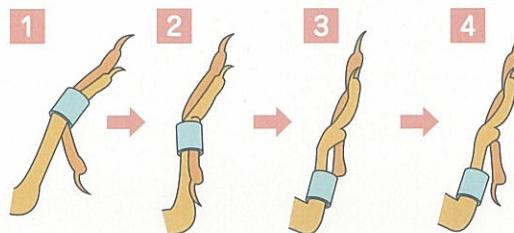
名札には、飼い主の名前、**飼い主の連絡先**を記入しましょう。

つけ方は犬の鑑札や狂犬病予防注射済票と同じように、穴にリングかボルトナットを通して首輪につけましょう。



名札は、いろいろな動物種につけられますが、犬の場合には、首輪に鑑札、狂犬病予防注射済票とあわせてつけましょう。

脚環のつけ方(例)



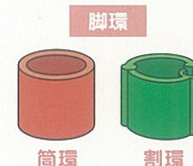
図のように3本の指を揃えて脚環(筒環)を通して、その後残りの1本の指を通していきます。ヒナのうちにに入れる必要があります。

成鳥の場合は、脚環(割環)を使い、脚環の割れ目を広げて、脚につけてください。

脚環を装着する場合は、脚環を管理している協会や団体などに番号記号などの登録が必要になります。

登録する協会がない場合には、脚環に飼い主の連絡先を記入しましょう。

詳しくは、脚環を購入する際にご確認ください。



マイクロチップのつけ方(例)

マイクロチップ (原寸大)



マイクロチップを読み取るための専用のリーダーが必要です。



マイクロチップは、動物病院で埋め込んでください。

マイクロチップについて

マイクロチップを埋め込んだら、AIPO※(動物ID普及推進会議)に登録が必要です。

マイクロチップは、動物の皮下に埋め込むため、人が見てわかるもの(犬であれば鑑札、狂犬病予防注射済票、名札)と併用しましょう。

※AIPO事務局:(社)日本動物保護管理協会
TEL 03-3475-1695